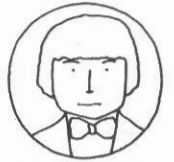


'86 JAPAN CHORAL MUSIC FESTIVAL

現代日本の作曲家 自作・自演による

合唱の祭典

東京合唱協会 定期公演



指揮 内藤 彰

A7° 7月9日・水 B7° 7月10日・木 C7° 7月11日・金 pm 6:30開演

会場 = アビラック・センター バリオ・ホール 03-818-4151
 営団地下鉄 丸の内線「本郷三丁目」下車 徒歩5分
 都営地下鉄 三田線「水道橋」下車 徒歩5分

A7° 実行委員 池辺晋一郎



企画・構成 林 光



池辺晋一郎



尾高 博忠



菅野由弘



柴田南雄



武満 徹



坪能克裕



新実徳英



司会 黛 敏郎



西村 朗



林 光



平吉 毅州



間宮 芳生



松村 禎三



三善 晃



毛利 蔵人

B7° 実行委員 三枝成章



企画・構成 三木 稔



青島 広志



嵐野 英彦



伊藤 翁介



岡本 正美



飯田 三郎



三枝 成章



桜井 順



司会 山本直純



田中 利光



高嶋 みどり



三木 稔



溝上 日出夫



山本 純/介



山本 直純



若松 正司

C7° 実行委員 湯山昭



企画・構成 中田喜直



芥川 也寸志



岩河 三郎



石井 歎



木下 枚子



小森 昭宏



佐藤 眞



富永 三郎



司会 芥川 也寸志



中田 一次



中田 喜直



服部 公一



平野 淳一



平井 康三郎



湯山 昭



八木 正生

主催=社団法人日本作曲家協議会/東京合唱協会 後援=(社)全日本合唱連盟/(財)日本音楽教育文化振興会/(社)日本音楽著作権協会
 協賛=音楽之友社/東亜音楽社/カワイ出版/全音楽譜出版社/ランキー・チャイルド/日本放送出版協会

チケット 1枚 2,500円 / 団体(15名以上) 2,200円 / 3夜通し券 6,000円

プレイガイド=日本楽器銀座店/新宿チケット・ビューロー/池袋アール・ヴィヴァン

お問い合わせ=社団法人日本作曲家協議会 03-359-3916 / 東京合唱協会 03-309-6066

A 7月9日(水)

企画・構成／林 光
実行委員／池辺晋一郎
司 会／黛 敏郎

1 池辺晋一郎

*混話

六つの子守歌より (詩・別役 実)

「思い出の子守歌」「風の子守歌」

「六つの子守歌」は私の合唱曲のなかで最もよく歌われているものです。そこからふたつ。やさしく、遠い記憶をふっと呼びさましてくれるような別役さんの詩にも触れてみてください。

2 尾高惇忠

女話

やがて秋… (詩・立原道造)

“やがて秋…”は僕の女声合唱曲集“春の岬に来て”の中の一曲です。そしてこの曲集は、春夏秋冬と云う日本の四季にちなんで“春の岬に来て”“麓のうへ”“微雨”“やがて秋…”“北の海”の五曲から成っています。又いつか歌ってみてください。

3 菅野由弘

混指

「天使のたまご」より「異神と共に」

この曲はアニメーション「天使のたまご」(監督・押井守、制作・徳間ジャパン)の音楽編レコードの終曲です。科白を極限まで減らし、映像と音楽による新しいファンタジーをめざしたこの作品の中では声の表現を特に重要視し、“声”による風や水の表現なども試みました。今夜もその一端として冒頭に“風の声”を聴いて頂こうと思います。

4 柴田南雄

混

梅ささぬ (詩・三好達治)

昭和22年4月作曲、7月に蘭田誠一指揮・東京放送合唱団で初演。その後、伊藤武雄、高田三郎の棒で放送。レコードは田中信昭指揮・東混で「柴田南雄作品集」(ビクター)に、楽譜は音楽之友社刊。

5 武満 徹

混

「小さな空」(詩・武満 徹)

この曲は、東京混声合唱団のアンコール・ピースとして作曲したもので、詩も僕自身が作りました。

6 坪能克裕

混指

さようならの季節に (詩・吉沢久美子)

舌を巻く程うまい団体・音楽に出会うことが多々ある。合唱をとりまく環境がそれだけ良いのだろう。こどもから大人までブロと呼んでおかしくない世界が、また次の時代を創ってくれるに違いない。年間数10回レコード録音の現場にいてある種の感動をもってそう考え続けている。

7 新実徳英

混指

幼年連禱より「花」(詩・吉原幸子)

この曲は私の最初の混声合唱曲。作ってからもう9年も経ったかと思うと何やらゾクとする。この間随分といろいろな方がこの曲を取り上げて下さり、レコードも二種類出ている。数々の名演奏にも接し、それらに何の不満もないが、一度自分で振ってみたいと思ってきた。本日は全曲できないのが残念。暗譜が楽で助かるのだが……。

8 西村 朗

混指

「猫が海へ」(詩・工藤直子)

ちょっとシュールな“猫”と“わたし”の関係。そして“猫のみた海”とはどんなところだったのでしょうか。春の街を走りぬけて、いなくなった一人と一匹は、今日もどこかでおまわりさんに道をきいているのかも知れません……。

9 林 光

女

「長くて短い六つの歌」より
「幾千年」(詩・茨木のり子)

流沙からミイラとなって掘り出された楼蘭の少女は、世界が変わっていないことにおどろく。

10 平吉毅州

女話

チェックのしまうま (詩・やなせたかし)

やなせ・たかしの詩による、女性合唱組曲の中の1曲になる予定の曲です。あくまで甘く、美しく、可憐な愛の世界を楽しんでいたければ、と思います。

11 間宮芳生

混打

「合唱のための4つのエチュード」より

合唱のためのエチュードは、ブルガリヤで聞いた、ポリフォニーの音楽のかたちをした民族合唱団の発声練習から想を得た。そして日本の、また世界のあちこち(アイス、北欧、アフリカなど)いろいろな声とうたのエチュードである。

12 松村禎三

混指

「牧歌」(中国民謡による)

1981年敦煌へ旅した時、中日友好協会秘書長の黄世明氏がずっと同行して世話をして下さいました。氏は、酔う程にすばらしい美声で中国民謡(民謡)を歌われ、それを私は、夢中になって採譜しました。「牧歌」は、その中の1つで内蒙の民謡です。東混の委嘱で1983年合唱に編曲し初演されたもので、中国語で歌われます。青々とした空に白い雲が浮び、その下に点々と羊の群れがいる春けき風景を歌ったものです。

13 三善 晃

女

「麦わら帽子」(詩・立原道造)

昭和38年、多分、田中信昭さんの示唆があって書きました。前年の「3つの抒情」に続いてこの2年間に5つの合唱組曲を含む8つの合唱作品があり、「麦わら帽子」もその一つです。中間部のピアノは、女性合唱曲にいつものしぼせる夜想曲です。

14 毛利蔵人

混指

「大男のための子守唄」

(詩・茨木のり子)

以前に茨木のり子さんの詩に作曲した単旋律のメモをもとに、昨年の五月に無伴奏混声合唱曲にまとめ、決定稿とした。詩は寓意に満ちているが、平易で親しみやすい合唱曲をと心がけた。

* ○は編成——(混) = 混声合唱、(女) = 女声合唱

□は作曲者の出演形態——指 = 指揮、伴 = 伴奏、話 = お話、打 = 打楽器、独 = 独唱

★プログラム及び演奏順に多少の変更があることを御了承下さい。また作曲家が出演不可能な場合もあります。

B 7月10日(木)

企画・構成／三木 稔
実行委員／三枝 成章
司 会／山本 直純

1 青島広志

混 雑 団

「本家マザーグースの歌」より
コラールと子守歌 (訳・谷川俊太郎)

いずれが本家か元祖かという争いは、峠の釜飯以来のごとで、この曲に始まったわけではない。でも、作曲者自身が指揮も伴奏もするということは、指揮や伴奏がなくても何とかなる曲であることは確かである。

2 嵐野英彦

混 話

忘れもの (詩・高田敏子)

夏の終りに感じる一抹のさびしさ、そんな風情をカラリと言ってのけたこの詩が好きです。元気いっぱい歌ってくれる少年少女達のために書きましたが、今夜はプロの模範的演奏にとっても期待しています。

3 伊藤翁介

混 話

さくら散る (詩・卓野心平)
(編曲/指揮・伊藤翁介)

はながちる。はながちる。ちるちるおちるまひおちる……、の繰返しに草野心平氏独特の詩情があり、これを生かして作曲されたもの。1958年5月、山葉ホールで伊藤多津子の独唱により初演された。今宵歌われるものは、東京合唱協会のために、混声合唱曲として新しく編曲。

4 岡本正美

混 雑

「しつけ音楽・エブリデーソング」より
(詩・岡本正美/山本直純)

うちの子どもたち(純ノ介・祐ノ介)の幼児時代に歌った「しつけ音楽(全36曲)」より、①さあ！おつきしましょう②グッドモーニングお早う③きがえのうた④キュッキュッキュッ歯をみがこう⑤おはなをかみましょチンプトン(以上『朝の歌』)及び⑥母の祈り、を演奏します。

5 飯田三郎

混 雑

合唱のための雰囲気
「アイス神謡(カムイユカラ)」

土俗的なアイス民族伝承の神謡に現れてくる自然神、動物神とその泣き声、かけ声などのアイス原語を配しての合唱曲である。

6 三枝成章

混 話

「川よとわに美しく」より
静脈の川 (詩・米田栄作)

この曲は、米田栄作氏が39歳の時、亡くなった息子さんへのレクイエムとして作られた詩に、私が作曲しました。不思議な因縁で当時私も39歳。そして彼の息子さんが生きていらしたら同じ年となります。このめぐりあわせは、私に大きな使命感を抱かせるに十分でした。なお、この作品は、昭和56年度文化庁芸術祭合唱曲の部において、優秀賞を受賞しました。

7 桜井 順

混 雑

バーजन・ブルース (詩・能吉利人)

'70年代前半、歌手野坂昭如の女子大巡回コンサート用に作った曲。プロの合唱団が歌うとどうなりますか。へアナタモバーজন、ワタシモバーজন ♪ のところでバーজনの方は必ずいっしょに拍手していただくことになっています。そこそこ、よろしく！

8 田中利光

混 雑

「我が家族の肖像」より
「子もり歌」(詩・寺山修司)

方言による合唱組曲「わが家族の肖像」の終楽章。作詩の寺山修司は青森高校の後輩であり家内と同級生という誼から生前親しくしており、この作品は津軽方言の音楽的再考ということについて語り合っていた頃の作品である。終楽章子守歌は「死者は鷗になって甦える」という復活願望をテーマにしたもので寺山が最も気に入っていた楽章である。

9 高嶋みどり

女 雑

美しい夏の朝に (詩・谷川俊太郎)

曲の長さとい、詩のスケールの大きさといい、ちょうど「合唱コンクール選択曲のお誂え品」といった曲です。ちょうど今日も、作曲家の指揮者コンクール——参加規約、制限時間5分以内の任意の自作品から選曲の事——といった感じですし。今から、我が指揮者振りに興奮しています。

10 三木 稔

女 雑

合唱劇「峠の向かうに何があるか」より
(詩・山崎正和)(太極・田中悠美子)

1983年、名古屋グリーン・エコーによって委嘱初演された一晩物の合唱劇の劇中劇で、繰り人形浄瑠璃姫物語として上演される部分の後半。女声二部と太極で、義経に去られた姫の哀れな入水のさまを謡います。

11 溝上日出夫

女 話

「花の香を追って」より (詩・尾崎左永子)
「花まつり」「花の香を追って」

この合唱曲は尾崎さんのお宅に伺っていた多くの詩の中から、私が自由に構成したものである。NHKラジオ「夢のハーモニー」の中で朗読されたもので花を中心に詩を選んだが、第三曲には「港にて」という花とは無縁のものが入っている。これは委嘱者が下関の梅光女学院であることによる。全体の構成は①花まつり②花嵐③港にて④風の子守唄⑤花の香を追ってとなっていて、終曲のタイトルが組曲のタイトルでもある。

12 山本純ノ介

混 雑

夕陽に心を染めて (詩・小森田俊幸)

人間だれしもが持つ「もどれない過去へのノスタルジア」、夕焼けを美しいと思える純粋な気持ち、心を合わせ一つの曲を磨き上げ、頂点を極め、ステージ特有の緊張、無心、解放、歓喜等の体験、その時々を過す人々にとって大きなドラマである。それらを抒情的に表現して見た。

13 山本直純

混 雑

「田園・我が愛」より (詩・寺山修司)
「がっこうの先生」「ひばり」

合唱組曲「田園・我が愛」は、昭和37年度芸術祭参加番組として、北海道放送の委嘱により作曲。全7曲よりなるナレーター付き合唱作品。東京混声合唱団により初演され、その後同合唱団の主要レパートリーとして度々再演。

14 若松正司

女 雑

オーロラの中を (詩・中村千栄子)

渡り鳥白鳥を瓢湖に迎え、やがて春に彼等が北に向って飛立つまでを描いた組曲「北国の白い旅人たち」の終曲です。初演は委嘱者の東京放送児童合唱団で、1980年、斉木ユリのピアノ、古橋富士雄の指揮で行われました。

東京合唱協会メンバー ソプラノ●伊佐次美江/岩井 秀子/金井小夜子/多田 美恵/田中 美香/内藤 恵子/成瀬 殿子/根本 加奈
アルト●家田 紀子/石田 幸子/稲田 曲紀/大月 真弓/釘本 涼子/田村真寿美/細見 涼子/山岸 規子
テノール●飯野 知彦/杉江 透/長坂 国彦/服部 洋一/山本 義人
バス●秋山 徹/大沢 健/酒井 信博/鹿野 由之/篠崎 常幸
音楽監督・常任指揮者●内藤 彰 ピアニスト●清水 良枝(9日)/高畑 多恵(10日)/柴田 智里(11日)

7月11日(金)

企画・構成／中田 喜直
実行委員／湯山 昭
司 会／芥川也寸志

1 芥川也寸志

混声

不動明王 (詩・藤本浩一)

『不動明王』は1982年、〔詩と音楽の会〕の演奏会で初演されました。藤本浩一さんは関西で活躍された詩人ですが、初演もお聞きになれず、その後間もなく世界されました。何か、予感されるものがあったのかもしれませんが。南無。

2 岩河三郎

混声

木琴 (詩・金井 直)

この曲は中学生のために書いたもので、男子が変声期に入っている関係で混声三部という変則的なものになりました。空襲で死んでしまった木琴の好きな小さな妹に捧げる反戦レクイエムで、全国の中学生の愛唱歌のひとつです。

3 石井 歓

女声

「少女のいる画集」より
海は光っていた (詩・中村千栄子)

私の作曲の場は“硬派”だとよくいわれる。自分ではその自覚はないが、半ば事実かも知れない。

この作品は春陽を浴びて芽立つ少女の姿、そのばら色の空間に想いをよせて作曲したものである。

4 木下牧子

混声

「ティオの夜の旅」より
ローラ・ビーチ (詩・池澤夏樹)

JFCに入会してまだ1年ですが、早速、大先輩の方々にまじってこのような楽しい企画に参加出来て嬉しく思います。

「ローラ・ビーチ」は、うつろいゆく海の表情を淡々ととらえたもので、小品ながら気に入っている曲の1つです。

5 小森昭宏

女声

蘇る八幡平 (詩・三枝ますみ)

八幡平の美しい自然が素直に感じとれるような歌にしたいと思って作りました。

覚えやすいメロディーです。ママさんコーラスのスタンダードナンバーになればいいなあ……と思っています。

6 佐藤 眞

混声

新わらべうたより (詩・谷川俊太郎)

他の自作の合唱曲は、たいていどこかで棒を振っていますが、この「新わらべうた」はまだ一度も。そんなわけで今夜とりあげてみることにしましたが……。

7 富永三郎

女声

「海を渡る蝶」(詩・相馬梅子)

「海を渡る蝶」は、女性合唱のために書いたものです。

相馬梅子さんの優れた詩を頂くことができこんな曲に仕上げることができました。

8 中田一次

混声

「入江のうた」(詩・後藤一夫)

日本語、ラテン語にローマ字綴り。といった人間語の子音母音上手な交ぜ合わせによるコーラスの立場を尊重しては、もったいなくものどけき海辺の感懐に寄せてのうたごえ。時折テンポを揺らせながら自由な息遣いを味わっての響きを期待したい。

9 中田喜直

混声

合唱組曲「昇天」より (詩・北川冬彦)

この曲は、北川冬彦の代表作で最も優れた詩集「馬と風景」より9篇を選び、合唱組曲として構成したもので、私の混声合唱曲の代表作。演奏はかなり難しいが、今日はその中から、やさしく、短い曲を選んだ。

10 服部公一

混声

「北国の秋の物語」より (詩・芳賀秀次郎)

この作品は20年程前のものです。日本合唱協会(秋山和慶指揮)で初演され楽譜も出版されたのですが、何故か余り人気がでず今日に至っています。できの悪い子程かわいいたとえて本日ここにおそろおそろ持ち出してきました。

11 平野淳一

混声

「五つのアイロニー」より (詩・室生犀星)
「知らずにわかれた人びと」

滔々とたゆみなく進む時の流れ。我々の傍らを、ただ通り過ぎてゆく人の群れ。お互いにかかわり合うことのない無数のすれ違いの真実と、ふとした出会いの不思議さ。この人生の絵巻物を、音のキャンバスに展開させた合唱曲です。

12 平井康三郎

混声

交声詩曲「山頂雷雨」(詩・鈴木松子)

ある夏上州赤城山頂で体験した大雷雨のスケッチ。遠雷の音が近づくにつれ激しい雨と風、やがて全山火の玉となる。だが遂に雷雨は治まり山から山へと美しい虹の橋が……。合唱とピアノによる壮麗な音画の作品である。

13 八木正生

女声

チャンバラ (詩・八木正生)

昔は都会の子供たちにも“原っぱ”という遊び場がありました。その“原っぱ”での遊びの唄を集めた組曲“原っぱ”の中の一曲です。棒つきれを持ってチャンチャンバラバラとやった小さかった頃を思い出してください。

14 湯山 昭

混声

「息づく日々」より
「愛という言葉」(詩・川崎 洋)

現代は愛が不毛の時代といわれています。そういった時代の流れのなかで、私たち人間は老いも若きも、必死に生きぬいています。この合唱曲で川崎洋さんと私は、人間の生きる証である愛という言葉に、詩と曲で問いかけます。

Aプログラム

本日の演奏順 7月9日(水)

ピアノ 清水良枝 桐朋学園大学音楽学部卒業

混声

- | | | |
|-----------|----------|--------|
| 1.池 辺 晋一郎 | ①思い出の子守歌 | ②風の子守歌 |
| 2.菅 野 由 弘 | 異神と共に | |
| 3.柴 田 南 雄 | 梅さきぬ | |
| 4.武 満 徹 | 小さな空 | |
| 5.坪 能 克 裕 | さよならの季節に | |

— 休 憩 —

女声

- | | | |
|-----------|--------------------------|--|
| 6.尾 高 惇 忠 | やがて秋…… | |
| 7.林 光 | 幾千年 | |
| 8.平 吉 毅 州 | チェックのしまうま | |
| 9.間 宮 芳 生 | 「合唱のための4つのエチュード」より I, IV | |
| 10.三 善 晃 | 麦わら帽子 | |

— 休 憩 —

混声

- | | | |
|------------|-----------|--|
| ①.西 村 朗 | 猫が海へ | |
| 12.松 村 禎 三 | 牧歌 | |
| 13.毛 利 蔵 人 | 大男のための子守唄 | |
| 14.新 実 徳 英 | 花 | |

Bプログラム

本日の演奏順 7月10日(木)

ピアノ 高畑多恵 桐朋学園大学卒業、
インディアナ大学大学院修了、
尚美学園講師。

混声

- | | | |
|-----------|--|--|
| 1.青 島 広 志 | コラールと子守歌 | |
| 2.嵐 野 英 彦 | 忘れもの | |
| 3.伊 藤 翁 介 | さくら散る | |
| 4.岡 本 正 美 | ①さあ！おつきしましょう。②グッドモーニングお早う③きがえのうた④キュッキュッキュ
歯をみがこう⑤おはなをかみましょ⑥チンブントン⑦チャッチンチャッチン⑧田の祈り | |
| 5.飯 田 三 郎 | アイヌ神謡 | |

— 休 憩 —

女声

- | | | |
|-----------|---------|--|
| 6.高 嶋 みどり | 美しい夏の朝に | |
| 7.三 木 稔 | 浄瑠璃姫物語 | |
| 8.溝 上 日出夫 | 花まつり | |
| 9.若 松 正 司 | オーロラの中を | |

— 休 憩 —

混声

- | | | |
|------------|--------------|--|
| 10.三 枝 成 章 | 静脈の川 | |
| 11.桜 井 順 | バージン・ブルース | |
| 12.田 中 利 光 | 子もり歌 | |
| 13.山 本 純ノ介 | ゆうやけに心をそめて | |
| 14.山 本 直 純 | ①がっこの先生 ②ひばり | |

Cプログラム

本日の演奏順 7月11日(金)

ピアノ 柴田 智里 桐朋学園大学4年在学中

混 声

- | | |
|----------|---------|
| 1. 芥川也寸志 | 不動明王 |
| 2. 岩河三郎 | 木琴 |
| 3. 木下牧子 | ローラ・ビーチ |
| 4. 佐藤眞 | お正月さん |
| 5. 中田一 次 | 入江のうた |

— 休 憩 —

女 声

- | | |
|-----------|---------|
| 6. 石井 歆 | 海は光っていた |
| 7. 小森 昭 宏 | 蘇る八幡平 |
| 8. 富永 三 郎 | 海を渡る蝶 |
| 9. 八木 正 生 | チャンバラ |

— 休 憩 —

混 声

- | | |
|------------|------------|
| 10. 中田 喜 直 | ①天空 ②坐像 |
| 11. 服部 公 一 | ①白き山 ②死 |
| 12. 平野 淳 一 | 知らずに別れた人びと |
| 13. 平井 康三郎 | 山頂雷雨 |
| 14. 湯山 昭 | 愛という言葉 |

東京合唱協会プロフィール

私たちは、オペラで出会った仲間を中心に1984年4月新しいプロ合唱団として発足しました。これまでに、定期演奏会をはじめ各地でのスクールコンサート、新作発表演奏会などの演奏活動、またNHKなど放送や録音にも出演してきました。

ダイナミックな演奏、バラエティに富んだキャラクターを持って素晴らしいステージができるよう努力しています。

今回の公演では、日本を代表する作曲家の皆さんと協演するチャンスを得、誠に光栄の限りです。これを機会に、更に一段と飛躍できればと期待しております。

3夜で数10曲に及ぶ合唱曲をお聞かせすることは、並大抵ではありませんが、全力をあげて挑戦いたします。

音楽監督・常任指揮者 内 藤 彰

■内藤 彰 略歴■

名古屋大学理学部卒業、桐朋学園大学研究科(指揮専攻)修了。山田一雄氏、小沢征爾氏、秋山和慶氏、尾高忠明氏等に師事。1983年まで(社)山形交響楽団専属指揮者を務める。他に東京交響楽団、新日本フィル、東京フィル、東京シティフィル、新星日本交響楽団他、名古屋フィル等多くの地方プロオーケストラを指揮している。オペラ、オーケストラの分野で活躍する彼の広い視野からのアプローチは、個々の合唱作品において、斬新な魅力を与えてくれることが期待されている。